

貸借対照表

(2023年3月31日現在)

株式会社東北エコクリーン

(単位:円)

資産の部		負債及び純資産の部	
科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
[流動資産]	791,682,690	[流動負債]	110,604,244
現金及び預金	558,198,465	買掛金	19,646,569
売掛金	32,671,272	未払金	13,247,315
未収入金	5,059,327	未払費用	375,908
前払費用	1,468,861	未払法人税等	57,170,400
未収消費税等	194,284,765	預り金	4,522,870
		仮受金	14,602,682
[固定資産]	2,928,854,370	賞与引当金	1,038,500
有形固定資産	2,825,742,498	[固定負債]	3,572,942,761
建物	199,256,508	長期借入金	3,100,000,000
建物付属設備	7,885,352	退職給付引当金	747,100
構築物	724,722,921	資産除去債務	472,195,661
機械装置	543,420,590		
車両運搬具	9,278,797	負債合計	3,683,547,005
工具器具備品	11,338,000	純資産の部	
最終処分場	1,509,597,930	[株主資本]	36,990,055
減価償却累計額	△ 180,248,725	資本金	100,000,000
一括償却資産	491,125	資本剰余金	50,000,000
投資その他の資産	103,111,872	資本準備金	50,000,000
差入保証金	85,066,000	利益剰余金	△ 113,009,945
長期前払費用	1,116,759	その他利益剰余金	△ 113,009,945
繰延税金資産	16,929,113	特定災害防止準備金	47,221,940
		繰越利益剰余金	△ 160,231,885
		(うち当期純利益)	203,766,905
		純資産合計	36,990,055
資産合計	3,720,537,060	負債及び純資産合計	3,720,537,060

個別注記表

1. (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く)

主として定率法(ただし1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法)によっております。

(2) 引当金の計上基準

① 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

② 退職給付引当金

退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上しています。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算しています。

(3) 収益認識及び費用の計上基準

当社は廃棄物処理事業を行っており、顧客との処理契約に基づいて廃棄物の処理を行う履行義務を負っております。当該処理契約は、廃棄物の処理を完了することで履行義務を充足する取引であり、廃棄物の処理完了時点において収益を認識しております。また、当社が代理人として廃棄物処理に関与している場合には、純額で収益を認識しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

最終処分場勘定の会計処理

最終処分場勘定については、廃棄物の最終処分を行う目的で取得した土地代金、建設費用及び資産除去債務に対する除去費用等を計上しております。また、当該勘定科目は、廃棄物の埋立量により償却しております。

2. (株主資本等変動計算書に関する注記)

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度 期首株式数(株)	当事業年度 増加株式数(株)	当事業年度 減少株式数(株)	当事業年度末 株式数(株)
普通株式	7,000	—	—	7,000

(2) 剰余金の配当に関する事項

① 配当金支払額

該当なし

② 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

該当なし